

仕 様 書

業 務 名 令和8年度 松くい虫防除第2号総合補助金樹幹注入事業

業 務 場 所 白石市福岡八宮字川原子 地内

仕 様 説 明 書				
業 務 名		令和8年度 松くい虫防除第2号総合補助金樹幹注入事業		
業 務 場 所		白石市福岡八宮字川原子 地内	新継別	
業 務 内 容		樹幹注入 64本		
概 況	地 況 林 況 気 象	本事業地は、前回樹幹注入を実施してから10年が経過している。		
施業 効果	直 接 効 果 間 接 効 果	松くい虫による被害の防止 公園内の景観、地域住民への憩いと安全の確保		
施 行 方 法		委 託	施行 期間	自 契 約 締 結 日 の 翌 日 至 令 和 9 年 1 月 2 9 日
設 計 方 針		別紙仕様書による。		
施行後の管理主体 及 び 管 理 方 針		施行後の管理は、巡視し保護管理する。		
そ の 他				

事業費総括表

業 務 名 令和8年度 松くい虫防除第2号総合補助金樹幹注入事業

業務場所 白石市福岡八宮字川原子 地内

[illegible]

業務場所：白石市福岡八宮字川原子 地内

仕 様 書 （樹幹注入）

業 務 名：令和 8 年度 松くい虫防除第 2 号総合補助金樹幹注入事業

業 務 場 所：白石市福岡八宮字川原子 地内

業 務 期 間：契約日翌日から令和 9 年 1 月 2 9 日

事業の目的：不伐の森の樹木を松くい虫の被害から守るために、樹幹注入を行う。

- 1 本事業は「委託契約書」に基づき実施するほか、本仕様書及び別紙特記仕様書により実施すること。
- 2 使用薬剤は「グリーンガード・NEO」を使用し、事業実施場所は別紙位置図とする。
 - （１）薬剤使用量は別記、防除単木当たり薬剤使用量調書のとおりとする。
 - （２）使用方法・注入方法は、当薬剤の取扱基準のとおりとする。
 - （３）使用薬剤の保管は安全確保に十分留意すること。
- 3 薬剤の注入は、晴天の日を選んで午前中に行うこと。
- 4 薬剤の注入日を決定した場合は、本市に連絡するとともに、市長が指定した職員の立会の上、実施すること。
- 5 薬剤注入孔は、直径 6 ～ 7 mm のドリルで地上 1 m 前後の樹幹部に斜め下方に向けて深さ 4 0 ～ 5 0 m m 程度の孔とし、大きな節や横枝の直下は避けること。
- 6 注入孔を開けたら直ちに薬剤容器の先端部を折取り、薬液が漏れないように深く孔にねじ込み、容器の底の凹部を上に向け、目打ちで穴を開けて薬液を注入すること。
- 7 一樹に複数の注入器を使用する場合には、注入孔を樹幹の周囲に分散させて注入すること。
- 8 注入が終了した孔は、封ろうによって完全に閉鎖し、雨水や雑菌が入らないようにすること。
- 9 薬剤が完全に注入されたことを確認後、空容器は速やかに回収し、焼却などにより安全な方法で処理すること。
- 10 注入作業中は、作業員以外の者が作業現場に近づかないよう縄囲いや立札を立てるなどして危険防止の措置を講ずること。
- 11 事業実施にあたり疑義が生じた場合は、監督職員の指示に従うものとする。

特 記 仕 様 書

- 1 着手にあたっては、契約書に基づく着手届を提出するほか、業務履行計画書、業務担当者届を提出すること。
- 2 実施にあたっては、事前に松木位置図により現地との照合を行うこと。
- 3 受託者は作業従事者が健康で作業に従事できるよう配慮し、作業終了後、作業従事者に異状があった場合はその旨を報告すること。
- 4 指定した薬剤以外は使用しないこと。
- 5 注入中は「樹幹注入作業中」等の看板を設置し、注意を促すこと。
- 6 施工写真は次のとおり撮影し、アルバム等に整理すること。
 - ①使用薬剤の材料検収写真
 - ②施工状況の写真
 - ③空き缶容器の洗浄及び処分状況写真
 - ④看板及び警告板の設置状況写真なお、撮影は箇所毎に数枚撮影し、必要事項を記入した黒板等を写し込むこと。
- 7 安全管理については次のとおりとする。
 - ①毎朝始業前に各自の健康確認を行うこと。
 - ②救急箱を常備すること。
 - ③注入作業中は常に安全を確認し、敏速に行動すること。
 - ④作業中は、防護マスク・手袋・防護メガネ・保安ヘルメット等の保護具を着用すること。
 - ⑤作業は労働安全衛生規則に基づき行い、作業従事者の健康に配慮すること。
 - ⑥穿孔器具等点検を行い、トラブルのないように努めること。
 - ⑦注入薬剤ラベルの表示事項を作業員に徹底させ、危被害の防止に努めること。

令和8年度 松くい虫防除第2号総合補助金樹幹注入事業 位置図



令和8年度 松くい虫防除第2号総合補助金樹幹注入事業 区域図

